

ペアレント・トレーニング

(株)エスエムディ

2026.2月

保護者の皆さま、こんにちは。

少しずつ春の気配が感じられる頃となりました。いかがお過ごしでしょうか。

今回のテーマは「見る力」です。



■ 見る力とは？

目で見て、意味を理解し、行動につなげる力のこと。

お子さんの中には、「見ているけれど、どこを見ればよいか分からない」ということがあります。

そのため、

- ・説明を聞いているのに行動が違う
- ・プリントを見ても始められない
- ・周りを見て動けない

といった様子が見られることがあります。

これはやる気の問題ではなく、見るポイントが分かりにくいことが原因の場合があります。

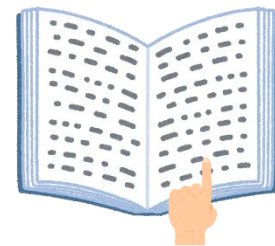


■ 見る力を育てる3つのコツ

どこを見るか具体的に伝える

一度に全部見せない（区切る）

「見られたこと」をほめる



「ちゃんと見て」ではなく、「ここ」をはっきり示すことが大切です。

■ すぐに使える声かけ

✗ ちゃんと見て・さっき説明したでしょ

○ ここを見てね（指さし）赤い丸のところを見よう・この絵を一緒に見てみよう

■ できたときは…

- ・そこを見られたね
- ・よく気づいたね
- ・見てからできたね



「できない」の背景には、見えにくさが隠れていることがあります。

少し伝え方を変えるだけで、安心感と

「できた！」は増えていきます。

できることから取り入れてみてください。

👉 結果よりも“見たこと”をほめると力は

伸びやすくなります。

